

倉吉記者クラブ加盟社 御中
鳥取中央有線放送株式会社 御中

発信元	琴浦町
担当課	総務課
担当者	井谷
連絡先	0858-52-2111
令和7年2月28日（金）	

令和7年度一般会計当初予算(案)

131億6,400万円(前年比 +6億3,800千円 +5.1%)

過去最大の予算規模

※当初予算の概要を添付します。

琴浦町の一般会計当初予算の主要事業についてお知らせします。

▼令和7年度の4つの柱

1 人を大切に

未来を担うこどもたちの育成
健康で笑顔があふれるまち
みんなで支え合う温かい地域社会

2 地域の輪を広げる

笑顔でつながる地域コミュニティ
魅力あふれる観光拠点
DX推進による住民サービス向上

3 輝く産業、経済の強化

活気あふれる地域経済
未来を拓く新産業の創出
羽ばたく琴浦ブランド

4 壊さない環境、活かす施設

未来へつなぐ豊かな自然環境
安全・安心で快適な暮らし
住民の生活を豊かにする施設活用

▼注目事業

①「こども家庭センターすくすく」の設置【新規】

「母子保健機能（子育て世代包括支援センター）」と「児童福祉機能（子ども家庭総合支援拠点）」の一体的な運営により、妊娠期から子育て世帯に対する包括的な相談支援体制の強化を図るため、子育て世代包括支援センターを廃止し、こども家庭センターを設置します。

②紙おむつ定額制サービス保護者負担軽減【690千円】【拡充】

町内こども園・保育園で導入している「紙おむつ定額制サービス」の利用料の一部を町が負担することにより、サービスの利用率を高め、保護者の経済的負担するとともに、保育現場

の業務負担軽減を図ります。

③AI と電力データを用いたフレイル検知事業 [2,157 千円] 【新規】

電気の使用状況と AI を用いてフレイルリスクの高い独居の後期高齢者を効率よく早期発見・訪問等を行うことにより、個別的な支援へと繋がります。

④給食食材費高騰対応（保護者負担軽減） [15,505 千円] 【拡充】

物価高騰により食材費が値上がりしていることから、給食の質を確保するため給食食材費の単価を増額します。経済的な負担を軽減するため、保護者負担は据置きとし、増額分は町が負担します。

⑤ふるさとまちづくり団体応援交付金 [2,000 千円] 【新規】

多様な主体によるまちづくりを推進するため、ふるさと納税（個人・企業版）を活用し、地域活性化や課題解決を目的とした自主的な取り組みを行う団体を支援します。

⑥サイクルステーション拠点整備事業 [45,727 千円] 【新規】

日韓友好資料館の大規模改修及び旧韓国物産館の空きスペースをサイクリングの休憩・点検場所、レンタサイクルステーションとして整備します。

⑦定住外国人支援文字表示システム導入 [4,519 千円] 【新規】

窓口相談において、音声を変換するシステムを導入します。外国語翻訳を同時に行うことにより定住外国人を支援するほか、耳の聞こえづらい人へ配慮した窓口対応を行います。

⑧スマート窓口（書かない窓口）運用開始 [4,472 千円] 【新規】

転入転出などのライフイベントに伴う各種手続きを一つの窓口で（ワンストップで）完結させ、住民の利便性向上を図ります。またデータによる入力を行うことで職員の省力化も図ります。令和 7 年 4 月本格稼働

⑨ノーコードツールの導入 [1,636 千円] 【新規】

（令和 6 年度実施の政策力アップ！職員アイデアコンテストの高評価事業）

現在、Excel で台帳管理を行っているものについて、ノーコードツールに置き換えることにより、入力作業の簡便化や自動集計により職員の省力化を図ります。

⑩未来人材奨学金返還支援の対象拡大 [981 千円] 【拡充】

若者の I J U ターンを促進し、地域で活躍する人材確保を目的に、奨学金の返還を助成します。令和 7 年度から対象業種を全業種に拡大します。

⑪ワイナリー整備支援による地域活性化 [278,235 千円] 【新規】

民間事業者が実施するワイナリー整備事業を支援し、地域農業や産業、観光を中心とした地域振興を目指します。

ふるさと融資の制度を活用し、ワイナリー整備事業に長期の無利子資金を融資するほか、

ビジネスの立上げを支援するローカル 10000 プロジェクトを活用した地域経済循環創造事業補助金により事業の支援を行います。

また、醸造ぶどうの生産及びワイン醸造にかかる技術を習得し、ワイナリーで活躍する人材を育成するとともに、ぶどう面積拡大のため、ぶどう生産にかかる経費を助成します。

⑫がんばる養殖支援事業 [24,000 千円] 【新規】

鳥取グランサーモンのブランド化を推進するため、養殖事業者が行う生産性向上の取り組みを支援します。

⑬プラスチックリサイクル（分別回収）の開始 [21,591 千円] 【新規】

ごみの減量化とリサイクル率の向上を目指し、令和 7 年 10 月からプラスチックの分別回収を開始します。これまで燃やしていたプラスチックを資源として再商品化し循環型社会の形成を推進します。

⑭ Z E B 化改修可能性調査 [11,187 千円] 【新規】

赤碕地域コミュニティセンター（分庁舎）は平成 17 年度の増改築後、20 年を経過することから施設の長寿命化を検討する必要があります。環境に優しい施設を目指すため、Z E B 化（省エネにより使用エネルギーを減らし、創エネにより使用するエネルギーをつくることでエネルギー消費量をゼロにすることを目指した建物）に向け、施設の構造や設備を調査します。

⑮防災行政情報伝達システム導入 [326,580 千円] 【新規】

防災行政無線設備の老朽化により、新たな情報伝達手段として携帯電話網を活用したシステムを導入します。アプリを活用し、個人のスマートフォンやタブレットでの受信を可能とし、利便性の向上を図ります。

⑯浸水被害防止対策 [340,253 千円] 【継続】

豪雨被害防止のため、田越・笠見地区、三保・劬地区及び公文地区の対策工事を行います。

⑰東伯総合公園サッカー場整備 [357,810 千円] 【継続】

多目的に通年利用できる施設とするため人工芝サッカー場への改修工事を行います。

⑱生涯学習センターの施設整備 [2,286 千円] 【新規】

（令和 6 年度実施の政策力アップ！職員アイデアコンテストの高評価事業）
2 階談話コーナーを親子の居場所となるふれあいスペースとして整備します。



令和7年度 当初予算の概要

▼目次

第1	当初予算の全体像	2
第2	歳入・歳出の主な内容	3
第3	歳出等の主な事業（所属ごと）	7
第4	当初予算の分析	19

琴 浦 町

令和7年度 琴浦町 一般会計当初予算（案）131億6400万円（対前年度：+6億3800万円、+5.1%、過去最大規模）

町民が琴浦町を誇り、若者たちにも選ばれるまちとするため、「まちづくりビジョン」、「総合戦略」で掲げた将来像の実現に向けた予算を編成しました。4つの柱を重点にした予算を編成し、町民一人ひとりの幸せと活気あふれる琴浦町を実現するため、新たな交付金を活用した地方創生に積極的に取り組みます。

1 人を大切に

- | | | |
|---|--|---|
| <p>(1) 未来を担う子どもたちの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こども家庭センターすくすく」の設置 ・琴浦MYスター☆推進事業（ふるさと教育）[9,14千円] ・台湾中学生との相互交流事業[2,440千円] ・GIGAスクール構想タブレット端末更新[90,480千円] ・発達支援が必要な園児への訪問指導[1,200千円] ・オムツ定額制提供サービス保護者負担軽減[690千円] | <p>(2) 健康で笑顔があふれるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIと電力データを用いたフレイル検知事業[2,157千円] ・帯状疱疹ワクチン予防接種[7,871千円] ・出張がん検診 ・訪問介護サービス事業緊急支援補助金[1,600千円] ・産前・産後支援事業（拡充：里帰り先での利用）[2,357千円] | <p>(3) みんなで支え合う温かい地域社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定額減税調整給付金不足額給付事業[99,144千円] ・給食食材高騰対応（保護者負担軽減） ・参加支援事業（重層的支援）[3,696千円] ・共助交通（上郷・倉坂地区）の開始 ・因窮世帯等家計改善支援事業[630千円] |
|---|--|---|

2 地域の輪を広げる

- | | | |
|--|--|--|
| <p>(1) 笑顔でつながる地域コミュニティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとまちづくり団体応援交付金[2,000千円] ・公民館を基軸とした地域コミュニティ
安田地域交流センター「安田の郷」の完成と活動
新ふなのえこども園・成美地区公民館の完成 ・地域運営組織活動支援交付金[5,454千円] | <p>(2) 魅力あふれる観光拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> ★サイクルステーション拠点整備事業[45,727千円] ・船上山さくらまつり、紅葉フェスの開催[1,295千円] ・観光協会事業費補助金[3,55千円] ・琴浦グランサーモンクーポン券
朝ドラ「ばけばけ（小泉八雲・セツ）」町内周遊事業 | <p>(3) DX推進による住民サービス向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ★定住外国人支援文字表示システム導入[4,519千円] ・「書かない窓口」の運用開始[4,472千円] ・行財政情報住民共有プラットフォームの運用開始[3,185千円] ・自治体情報システム標準化対応[181,617千円] ・ノーコードツールの導入[1,636千円] |
|--|--|--|

3 輝く産業、経済の強化

- | | | |
|--|--|---|
| <p>(1) 活気あふれる地域経済</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業ステップアップ支援補助金[600千円] ・海業で浜の賑わい創出事業[3,300千円] ・未来人材奨学金返還支援の対象拡充[981千円] ・スマート農業推進事業[18,971千円] ・自給飼料生産緊急支援事業[3,300千円] ・畜産経営第三者継承事業[3,283千円] | <p>(2) 未来を拓く新産業の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワイナリー整備支援事業（琴浦産ぶどう活用） ・ふるさと融資[210,000千円] ・ローカル10000プロジェクト補助金[50,000千円] ・醸造用ぶどうの生産支援
地域おこし農業研修生 [10,750千円]
柿ぶどう等生産振興事業補助金[7,485千円] | <p>(3) 羽ばたく琴浦ブランド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんばる養殖支援事業（琴浦グランサーモン）[24,000千円] ・全国菓子大博覧会補助金[100千円] ・大阪・関西万博鳥取パビリオン出展[674千円] ・鳥取梨生産振興事業費補助金 [46,986千円]予費拡充 ・鳥取和牛振興総合対策事業補助金[8,046千円]予費拡充 ・全日本ホルスタイン共進会出品奨励事業[400千円] |
|--|--|---|

4 壊さない環境、活かす施設

- | | | |
|--|---|--|
| <p>(1) 未来へつなぐ豊かな自然環境（GX）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー導入（本庁舎、東伯浄化センター） ・自治会活動の振興（公民館LED化支援）[1,000千円] ・プラスチックリサイクル（分別回収）の開始[21,591千円] ・ZEB化改修可能性調査（赤碓地域コミュニティセンター） ・こども園園庭全面芝生化事業[2,859千円] ・電気軽自動車の導入 [6,710千円] | <p>(2) 安全・安心で快適な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> ★遊遊所資機材整備[20,081千円] ★防災行政情報伝達システム導入事業[326,580千円] ・感震ブレーカー設置支援事業[300千円] ・犯罪から県民を守る緊急対策事業（防災カメラ等導入支援）[450千円] ・消防ポンプ車更新事業[32,873千円] ・浸水被害防止対策事業[340,253千円] ・立地適正化計画策定事業[6,500千円] | <p>(3) 住民の生活を豊かにする施設活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊休財産の活用（カウベルトリアル事業） ・東伯総合公園整備事業（上下水道整備）[12,751千円] ・東伯総合公園サッカー場整備事業[357,810千円] ・東伯中学校空調設備整備事業 [46,043千円] ・親子の居場所づくり（生涯学習センター施設）[2,286千円] ・旧安田小学校を活用した安田地域交流センターの設置 ・新ふなのえこども園・成美地区公民館への移転 |
|--|---|--|

特別会計事業

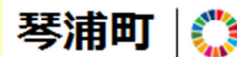
- ・公共下水道と農業集落排水の統合事業[30,000千円]
- ・旧簡易水道配水設備更新事業[82,544千円]
- ・国保特定健診における特定年齢無償化事業

令和6年度(10号・3月補正)計上事業（繰越）

- ・浦安駅北側待合所整備事業[46,755千円]
- ・以西地区公民館改修事業（旧以西小学校）[101,459千円]
- ・学校給食センター設備更新事業[86,490千円]
- ・琴浦町斎場更新事業[15,950千円]
- ・情報通信基盤改修事業[52,800千円]

★新しい地方経済・生活環境創生交付金の活用

- ★サイクルステーション拠点整備事業[45,727千円]
- ★防災行政情報伝達システム導入事業[326,580千円]
- ★定住外国人支援文字表示システム導入 [4,519千円]
- ★遊遊所資機材整備 [20,081千円]



私たちは、持続可能な開発目標を支援しています。

第2 歳入・歳出の主な増減の内容

1 歳入

当初予算に影響を及ぼした歳入の主な内容については、次のとおりである。

(1) 町税	1,762,584千円(+120,742千円、+7.4%)
ア 町民税個人(現年)	609,251千円(+85,655千円、+16.4%)
イ 固定資産税(現年)	887,863千円(+37,373千円、+4.4%)
ウ 町たばこ税(現年)	89,964千円(△2,561千円、△2.8%)
(2) 法人事業税交付金	29,800千円(+2,480千円、+9.1%)
(3) 地方消費税交付金	429,778千円(+27,134千円、+6.7%)
(4) 地方特例交付金	11,259千円(△65,153千円、△85.3%)
ア 定額減税による個人住民税減収補填	24千円(△66,666千円、△99.9%)
(5) 地方交付税	4,580,000千円(+140,000千円、+3.2%)
ア 普通交付税	4,300,000千円(+100,000千円、+2.3%)
イ 特別交付税	280,000千円(+40,000千円、+16.7%)
(6) 国庫支出金	1,544,285千円(△87,347千円、△5.4%)
ア 児童手当負担金	241,476千円(+56,920千円、+30.8%)
イ 新しい地方経済・生活環境創生交付金	126,683千円(+126,683千円、皆増)
ウ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	106,311千円(△136,512千円、△56.2%)
エ 地域経済循環創造事業交付金	33,333千円(+33,333千円、皆増)
オ デジタル基盤改革支援補助金	91,719千円(+23,619千円、+34.7%)
カ 住宅市街地総合整備事業補助金	0千円(△84,538千円、皆減)
(7) 県支出金	1,109,304千円(+82,617千円、+8.0%)
ア 公立学校情報機器整備事業費補助金	48,546千円(+48,546千円、皆増)
イ 鳥取梨生産振興事業費補助金	46,574千円(+17,434千円、+59.8%)
ウ がんばる養殖支援事業費補助金	16,000千円(+16,000千円、皆増)
エ 参議院議員選挙費委託金	14,579千円(+14,579千円、皆増)
オ 鳥取県型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金	13,798千円(+13,798千円、皆増)
(8) 寄附金	407,811千円(+54,300千円、+15.4%)
ア ふるさと未来夢寄附金	407,000千円(+53,500千円、+15.1%)

(9) 繰入金	1,018,673 千円 (+183,942 千円、+22.0%)
ア 基金繰入金	1,014,437 千円 (+197,946 千円、+24.2%)
①財政調整基金繰入金	477,000 千円 (+87,500 千円、+22.5%)
②土地開発基金繰入金	142,329 千円 (+142,329 千円、皆増)
③ふるさと未来夢基金繰入金	348,131 千円 (△25,550 千円、△6.8%)
イ 特別会計繰入金	18,736 千円 (+496 千円、+2.7%)
(10) 町債	1,465,300 千円 (+55,000 千円、+3.9%)
ア 臨時財政対策債	0 千円 (△14,000 千円、皆減)
イ 過疎対策事業債	809,800 千円 (△171,200 千円、△17.5%)
ウ 緊急防災・減災事業債	31,700 千円 (+29,400 千円、+1278.3%)
エ 緊急自然災害防止対策事業債	354,500 千円 (+222,900 千円、+169.4%)
オ 地域総合整備資金貸付事業債	210,000 千円 (+210,000 千円、皆増)

2 歳 出

当初予算に影響を及ぼした歳出の主な内容については、次のとおりである。

(1) 議会費	96,553 千円(△11,758 千円、△10.9%)
ア 議員人件費	72,072 千円(△5,170 千円、△6.7%)
イ 町議会運営一般	10,070 千円(△2,356 千円、△19.0%)
(2) 総務費	2,870,907 千円(+396,740 千円、+16.0%)
ア ふるさと納税	603,753 千円(+76,650 千円、+14.5%)
イ 防災行政無線システム維持管理	326,988 千円(+323,808 千円、+10182.6%)
ウ 電算管理(総合行政システム)	233,556 千円(+113,937 千円、+95.2%)
エ 地域交通対策事業	112,620 千円(+9,703 千円、+9.4%)
オ 定額減税調整給付金不足額給付事業	99,144 千円(+99,144 千円、皆増)
(3) 民生費	3,464,100 千円(+63,191 千円、+1.9%)
ア 障がい者自立支援給付費	541,397 千円(△38,481 千円、△6.6%)
イ 後期高齢者医療事務	377,076 千円(△2,545 千円、△0.6%)
ウ 介護保険事業	332,448 千円(+14,034 千円、+4.4%)
エ 児童手当支給事業	310,522 千円(+62,151 千円、+25.0%)
オ 生活保護扶助事業	144,340 千円(△5,526 千円、△3.7%)
(4) 衛生費	641,780 千円(+80,364 千円、+14.3%)
ア じん芥処理事業	251,864 千円(+26,578 千円、+11.8%)
イ 予防接種	91,548 千円(+40,172 千円、+78.2%)
ウ 健康診査	40,155 千円(+1,693 千円、+4.4%)
エ エコライフサイクル確立事業	27,992 千円(+17,114 千円、+157.3%)
(5) 農林水産業費	1,233,523 千円(+256,097 千円、+26.2%)
ア 田越・笠見地区浸水対策事業	250,253 千円(+190,704 千円、+320.2%)
イ 果樹振興対策事業	59,571 千円(+17,358 千円、+41.1%)
ウ 水産振興対策事業	37,260 千円(+26,579 千円、+248.8%)
エ 野菜振興対策事業	33,236 千円(+15,803 千円、+90.2%)
オ 農業水路等長寿命化・防災減災事業	15,000 千円(+15,000 千円、皆増)
(6) 商工費	392,717 千円(+204,743 千円、+108.9%)
ア 商工業の振興	228,312 千円(+174,409 千円、+323.6%)
イ 日韓友好資料館サイクルステーション拠点整備事業	43,747 千円(+43,747 千円、皆増)
ウ 観光振興事業	18,878 千円(△3,816 千円、△16.8%)

(7) 土木費	1,101,430 千円(△160,393 千円、△12.7%)
ア 町道等改良整備事業	347,658 千円(△227,469 千円、△39.6%)
イ 防災減災浸水被害防止対策事業	90,000 千円(+38,600 千円、+75.1%)
ウ 道路維持管理事業	73,650 千円(+17,726 千円、+31.7%)
エ 除雪対策事業	36,747 千円(+8,814 千円、+31.6%)
(8) 消防費	363,512 千円(+33,674 千円、+10.2%)
ア 常備消防費	251,175 千円(△6,757 千円、△2.3%)
イ 非常備消防事務経費	91,644 千円(+38,524 千円、+72.5%)
(9) 教育費	1,471,686 千円(△306,585 千円、△17.2%)
ア 東伯総合公園改修事業	357,810 千円(+192,150 千円、+116.0%)
イ 学校給食事業	181,326 千円(△47,305 千円、△20.7%)
ウ ICT 教育推進事業	89,813 千円(+83,644 千円、+1355.9%)
エ 一般経常経費(中学校)	80,531 千円(+49,433 千円、+159.0%)
オ 生涯学習センター管理費	43,415 千円(△401,701 千円、△90.2%)
(10) 公債費	1,506,867 千円(+80,987 千円、+5.7%)
ア 起債償還元金	1,418,555 千円(+71,228 千円、+5.3%)
イ 起債償還利子・一時借入利子	88,312 千円(+9,759 千円、+12.4%)

第3 歳出等の主な事業（所属ごと）

1 総務課

（1）運営体制の整備

①政策力アップ！職員アイデア研修 [144 千円] 【継続】

継続して、職員の政策能力向上と、実際の政策改善推進の両立を図る取り組みを行う。

令和6年度実施の政策アイデアコンテスト高評価事業を令和7年度に予算化し実践する。

- ・ノーコードツール導入事業（総務課）
- ・まなびタウン環境整備事業（社会教育課）
 - 2階談話コーナーの整備と3階執務室の一部移転
- ・ファミリーサポートセンター事業の利用促進と提供会員の確保（子育て応援課）

②職員の心理的安全性の確保 [190 千円] 【拡充】

新規採用者・異動者全員に開業保健師との面談実施とストレスチェックによるメンタル不調の早期発見に取り組む。

（2）町民と共につくるまちづくりと仕組みづくり

①行財政情報住民共有プラットフォームの運営 [3,185 千円] 【拡充】

予算の事業説明書と決算時の成果説明書をシステムにより一元管理する。あわせて、町民が容易に検索できる形でホームページに掲載する。財政情報のほか、公共施設などの地理情報（航空写真・地図）を公開する。

②部落自治振興費補助 [41,426 千円] 【拡充】

従来の部落自治振興交付金により防災活動、除雪、集会施設の不動産登記手数料など、各種支援を幅広く実施する。令和7年度は新たに自治会のLED化を推進するため、「集会施設LED化事業補助金」を新設し、令和9年度までの3ヶ年限定で支援する。

（3）DXの推進による行政サービスの向上

①住民情報システム標準化対応 [181,617 千円] 【継続】

国が進める主要20業務について、国標準仕様に準拠した新システムへ移行する。（令和8年1月移行予定）

②スマート窓口（書かない窓口） [4,472 千円] 【新規】

転入転出などのライフイベントに伴う各種手続きを一つの窓口で（ワンストップで）完結させ、住民の利便性向上を図る。また、データによる入力を行うことで、職員の省力化も図る。（令和7年4月本格稼働）

（4）持続可能な公共施設のあり方

①本庁舎屋上に太陽光パネルの設置 [0 千円] 【新規】

太陽光パネルを設置し、備蓄型で災害時でも持続可能な公共施設の運営を目指す。

②普通財産の有効活用 [95,664 千円] 【拡充】

サウンディング調査の結果、旧カウベルホールの施設活用（ホールは除く）について、トライアル事業に取り組むほか、県住宅供給公社から買受けるきらりタウン赤碕内の「ガイアビレッジ」や、用途廃止した「旧勤労者体育館」等の財産について、民間企業等と活用協議をすすめ

る。

③東伯総合公園の長寿命化 [12,751 千円] 【新規】

都市公園長寿命化計画に基づき、国の社会資本整備交付金を財源に、東伯総合公園の上下水道施設設備に向けて設計を行う。また、腐食が著しい多目的広場のバックネットを撤去する。

(5) 安全安心なまちづくり

①避難所資機材整備 [20,081 千円] 【新規】

【新しい地方経済・生活環境創生交付金事業（地域防災緊急整備型）】

大規模災害発生に備え、避難所用のパーティション、簡易ベットを整備する。②消防団機能強化 [32,873 千円] 【新規】

導入から20年以上経過した消防ポンプ自動車（第2分団、徳万）を1台更新し、地域消防力を強化する。

②Jアラート機器更新 [7,034 千円] 【新規】

緊急地震速報、ミサイル発射情報等の緊急情報を速やかに入手し、町民等に迅速に情報伝達するため、Jアラート（全国瞬時警報システム）の機器更新を行う。

2 町民生活課

(1) 脱炭素社会の実現に向けた取組

①分別回収の推進 [21,591 千円] 【新規】

ごみの減量とリサイクル率の向上を目指し、令和7年10月からプラスチックの分別回収を開始し、これまで燃やしていたプラスチックを資源として再商品化し、循環型社会の形成を推進する。

②クリーンエネルギー導入推進事業 [3,050 千円] 【拡充】

家庭用太陽光発電設備や定置用蓄電池、薪ストーブの導入を推進し、CO2排出量の削減とエネルギーコストの低減を図る。

(2) 生活環境の保全

①環境保全活動 [845 千円] 【継続】

河川や工場排水の水質検査等を行う。特定外来生物に指定されているオオキンケイギクの除去作業を委託し、繁殖の拡大を防ぐ。

②動物愛護 [1,289 千円] 【継続】

愛玩動物の適正飼養並びに、狂犬病の予防に努め、生活環境の保全を図る。

猫に関するトラブルを未然に防ぐとともに、望まれない命を作らないよう人と動物の共生を目指す。

(3) 窓口サービスの向上

①戸籍住民登録事務 [27,200 千円] 【継続】

DXを活用したスマート窓口を導入し、タブレット端末を用いて書かない窓口を実現する。

これにより、複数の窓口で申請書を書く必要がなくなり窓口滞在時間の短縮を図る。

②外国人や耳の聞こえづらい人へ配慮した文字表示システムの導入 [4,519 千円] 【拡充】

【新しい地方経済・生活環境創生交付金事業（デジタル実装型）】

窓口相談において音声を変換するシステムを導入する。外国語翻訳も同時に行えるため、全ての住民が平等にサービスを受けられる環境を整え、誰一人取り残されない、共生社会の実現を目指す。

③マイナンバーカードの普及促進 [3, 373 千円] 【継続】

マイナンバーカードの利用方法や利便性に関するPRを行い利用率の向上を図る。また、電子証明書の更新時期がピークを迎えることを見据え、マイナンバーカードを利用した申請書自動印字システムを導入し、更新手続き等の窓口滞在時間の短縮を図る。

3 企画政策課

(1) ワイナリー整備支援による地域活性化

①ローカル 10000 プロジェクト（地域経済循環創造事業交付金） [50, 000 千円] 【新規】

地域の人材・資源・資金を活用した新たなビジネスの立ち上げを支援するローカル 10000 プロジェクトを活用し、琴浦産ぶどうによるワイン生産に取り組む民間事業者が進めるワイナリー整備事業を支援する。

②琴浦産ワインによる地域活性化検討会（仮称）開催 [300 千円] 【新規】

農業・商工・観光等の関係団体等で構成する検討会を立ち上げ、地域活性化の戦略等を検討する。

③ふるさと融資（地域総合整備資金貸付） [210, 000 千円] 【新規】（主管課：商工観光課）

地域振興に資する民間投資を支援するふるさと融資の制度を活用し、ワイナリー整備事業に長期の無利子資金を融資する。

④農業研修事業 [10, 750 千円] 【継続】（主管課：農林水産課）

醸造用ぶどう生産及びワイン醸造にかかる技能を習得し、ワイナリーの従業員として活躍する人材を育成するため、研修生を地域おこし協力隊として委嘱し（株）TOTTORI 星乃丘ワイナリーに委託して研修を実施する。

⑤琴浦町鳥取柿ぶどう生産振興事業 [7, 485 千円] 【継続】（主管課：農林水産課）

農業振興地域の整備に関する法律施行規則第4条の4第1項27号に基づく計画いわゆる「27号計画」において、令和7年度までに700aの生産面積の目標を達成することとしており、目標達成に向けて苗代及び果樹棚等栽培施設の新設にかかる経費の一部を助成する。

【参考】令和6年度末生産面積 580a

(2) ふるさとまちづくり団体の応援

①ふるさとまちづくり団体応援交付金 [2, 000 千円] 【新規】

多様な主体によるまちづくりを推進するため、ふるさと納税（個人・企業版）を活用し、地域活性化や課題解決を目的とした主体的な取組みを行う団体の活動費を支援する。

(3) 韓国麟蹄郡との交流促進

①麟蹄郡少年サッカー交流団の招来 [376 千円] 【継続】

琴浦町サッカースポーツ少年団が令和6年度に麟蹄郡で交流を行っており、引き続きスポーツを通じた交流を深め、友好親善交流協定自治体として交流を促進する。

②韓国麟蹄郡への訪問 [165 千円]【継続】

令和6年度には麟蹄郡副郡守をはじめ議会・行政関係者を招来。更に両自治体の友好親善関係を深めるため、麟蹄郡の要請により訪問する。

(4) 持続可能な地域交通の確保

①運行管理一元化による町営バス運行の維持 [86, 435 千円]【継続】

ドライバー不足や運行経費の高騰に対応し、運行管理一元化（1者への運行委託）による町営バスの運行を行う。

②共助交通「上郷・倉坂地区たすけあい交通」の開始 [1, 200 千円]【新規】

令和6年度の実証実験を経て、上郷地区（上郷・倉坂地区）において日中の共助交通（交通空白地有償運送）を開始する。

③バス車両の計画的な更新 [11, 000 千円]【新規】

老朽化したバス車両を計画的に更新していくため、バス車両1台を購入する。

(5) 防災行政情報伝達システムの整備

①防災行政情報伝達システム整備 [326, 580 千円]【新規】

【新しい地方経済・生活環境創生交付金事業（デジタル実装型）】

防災行政無線設備の老朽化により、新たな情報伝達手段として携帯電話網を活用したシステムを導入する。アプリを活用し、個人のスマートフォンやタブレットでの受信を可能とし、利便性の向上を図る。

(6) 移住・定住の促進

①暮らそうコトウラ！空き家活用補助金の充実 [8, 700 千円]【拡充】

県内からの移住者に対する空き家購入費用および購入に伴うリフォーム費用補助を充実し、移住者増を目指す。

(7) 地域おこし協力隊による地域の活性化

①地域おこし協力隊の採用と活動支援 [5, 707 千円]【継続】

・関係・交流人口の創出、住民のシビックプライド醸成を図るため、新たな地域おこし協力隊を募集し、SNS等による町の魅力発信に取り組む。

・自らが提案する地域おこし・地域課題解決・地域活性化等のテーマに基づき地域で活動し、起業を目指す地域おこし協力隊を支援する。

4 商工観光課

(1) 新たな魅力づくりへ向けた挑戦

①日韓友好資料館サイクルステーション拠点整備事業 [45, 727 千円] (内 R8:1, 980 千円)【新規】

【新しい地方経済・生活環境創生交付金事業（第2世代交付金）】

日韓友好資料館の大規模修繕及び旧韓国物産館の空きスペースをサイクリングの休憩・点検場所、レンタサイクルステーションとして整備を行う。

また、電動アシスト自転車で、海岸沿いの「観光」や「食」を巡ってもらい、通過型から滞

在型への観光の転換を狙う。

(2) 賑わいや活力の回復

① 船上山の環境整備、さくら祭り・紅葉フェス開催の支援 [1, 295 千円] 【拡充】

キリンビールの寄付金 80 万円を活用し、船上山の桜保全とさくら祭りの開催を支援する。
また、船上山と食の魅力アップへ向けた、紅葉フェスの開催を支援する。

(3) 主な施設整備

① 一向平キャンプ場水源ポンプ取替工事等 [4, 501 千円] 【新規】

一向平キャンプ場の施設の経年劣化等に対して、適切な管理を行うための整備を行う。

(4) 循環する地域経済の促進と人材確保・育成

① 中小企業ステップアップ支援補助金 [600 千円] 【拡充】

新たな取組（新商品開発、販路拡大、D X 推進）を支援する。

② 未来人材奨学金返還支援 [981 千円] 【拡充】

雇用確保や I J U ターンを促進するため、奨学金の返還を支援する。

なお、令和 7 年度から対象業種を全業種に拡大する。

5 税務課

(1) 住宅新築資金等の債務整理

① 住宅新築資金等債務整理事業 [11, 800 千円] 【継続】

住宅新築資金等貸付金の債務整理のため強制執行等を実施する。

(2) 事前防災としての国土地籍調査事業

① 国土地籍調査事業 [33, 597 千円] 【継続】

実施個所を増加し、進捗を図る。併せて新手法のリモートセンシング技術活用を導入した調査実施に向け地権者等への説明会を実施する。

6 農林水産課

(1) 野菜振興対策事業

① 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業 [15, 524 千円] 【継続】

高収益野菜等のハウス栽培品目の生産拡大を図るため、鳥取県が開発した鳥取型低コストハウス（すいかハウス 7 棟）の導入を支援する。

(2) スマート農業推進事業

① スマート農業社会実装促進事業 [17, 971 千円] 【継続】

スマート農業の社会実装を促進するため、スマート農機等の導入経費の支援を行う。

(3) 畜産振興対策事業

①全日本ホルスタイン共進会出品奨励事業 [400 千円] 【新規】

全日本ホルスタイン共進会の代表となった生産者の生産意欲向上を図るとともに、出品等にかかる費用負担軽減のため奨励金を交付する。

②畜産経営第三者継承事業 [3, 283 千円] 【新規】

第三者継承に取り組む和牛肥育の新規就農者の就農時及び就農から 5 年以内に必要な機械、施設整備及びリース料を助成する。

③琴浦町養豚暑熱対策事業 [115 千円] 【新規】

養豚における暑熱ストレスによる生産性低下を防ぐため、豚舎の暑熱対策に係る費用を助成する。

④琴浦町自給飼料生産緊急支援事業 [3, 300 千円] 【新規】

酪農経営の維持と農地の活用及び環境保全を図るため、物価高騰に伴う自給飼料を生産する酪農家が自ら生産する飼料作物の種子代の一部を緊急支援し、負担の軽減を図る。

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金対象事業

(4) 田越・笠見地区浸水対策事業

①地盤変動影響調査業務委託料 [13, 206 千円] 【新規】

放水路新設及び水路改修工事に伴う地盤変動影響調査（事前・事後）を行う。

②笠見地区農業用排水路改修工事 [120, 398 千円] 【新規】

元旧川の上流の水路改修（分水部は除く）を行う。

③田越地区放水路新設工事 [116, 649 千円] 【新規】

田越地区の流水を洗川へ排水するため、放水路の新設工事を行う。

(5) 水産振興対策事業

①海業で浜の賑わい創出事業 [3, 087 千円] 【新規】

交流人口の増加や漁業所得の向上を図ることを目的に遊漁者向けのコールドロッカー・最新券売機の導入に対し支援を行う。

②がんばる養殖支援事業費補助金 [24, 000 千円] 【新規】

鳥取グランサーモンの養殖事業者の高騰する養殖経費や電気価格を軽減し、生産性向上を図るため導入する省エネ機器等への支援を行うことにより経営の改善を図る。

7 すこやか健康課

(1) AI を活用した後期高齢者のフレイル予防対策を推進

①AI と電力データを用いたフレイル検知事業 [2, 157 千円] 【新規】

フレイルは早く気づいて適切に対処することで、健康な状態への回復が見込まれる。電気の使用状況とAI を用いてフレイルリスクの高い独居の後期高齢者を効率よく早期発見・訪問等を行うことにより、個別的な支援へと繋げる。（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業）

(2) 健診受診率の向上で、早期発見・予防を推進

①健診受診率向上にむけた取組み [684 千円] 【新規】

- ・健診WEB予約システムの導入
- ・出張がん検診の実施（肺がん検診、大腸がん検診）

（3）地域の在宅介護体制を確保

①訪問介護サービス事業緊急支援補助金 [1,600 千円] 【新規】

事業存続が困難となっている町内の訪問介護サービス事業所に対し、次期介護報酬改定までの間、運営費等を緊急支援することにより、地域の在宅介護体制の確保を図る。

- ・補助金対象年度における運営費の赤字額に対し、90%を補助（上限額 800 千円）

（4）定期接種化となった带状疱疹ワクチンの予防接種を実施

①带状疱疹ワクチンの予防接種 [7,871 千円] 【新規】

- ・対象年齢 65 歳（経過措置 70・75・80・85・90・95・100 歳以上）

○生ワクチン 接種費用 8,860 円（うち助成額 4,860 円、自己負担額 4,000 円）

○組替えワクチン 接種費用 44,120 円（うち助成額 24,120 円、自己負担額 20,000 円）

8 福祉あんしん課

（1）地域福祉の充実

①定額減税調整給付金不足額給付事業 [99,144 千円] 【新規】

昨年、令和 6 年分推計所得税額を用いて「定額減税しきれないと見込まれる方への給付金（調整給付）」を実施した。令和 6 年分所得税額が確定したところで、調整給付の給付額に不足が生じた方などに不足分を給付（不足額給付）を行う。

②重層的支援体制整備事業費 [20,779 千円] 【拡充】

制度の狭間や複合的な課題に対応するため、①相談支援事業②参加支援事業③地域づくり事業を一体的に実施し、地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する、断らない包括的な支援体制を整備する。

③生活困窮者自立支援事業 [2,161 千円] 【拡充】

家計改善支援事業に新たに取り組み、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を明らかにして生活の再生に向けた意欲を引き出し、相談者の家計を管理する力を強め、早期に生活が再生されることを支援する。

④子どもの居場所づくり事業 [1,800 千円] 【拡充】

新たに「子どもの居場所づくり」の取組を行う民間団体等の立ち上げを支援し、地域における子どもの居場所づくりの取組の運営継続・拡充を図る。

（2）障がい者福祉サービスの充実

①自立支援給付費 [539,639 千円] 【継続】

障がいのある人の自立促進、生活改善、社会参加の増進を目的とし、住民と町、事業所が連携をとり、誰一人取り残さないよう必要なサービスを提供する。

②障がい児施設通所給付費 [28,880 千円] 【継続】

子どもの日常生活において自立に必要な訓練、集団活動を通して「社会とつながること」を意識した交流促進を支援する。入学前から担当課、子育て応援課、教育総務課が連携し、子ど

もの成長を見据えた「当事者本人に必要なサービス」を切れ目なく提供する。

9 子育て応援課

(1) こども・子育て施策の総合的な推進

①「こども家庭センターすくすく」の設置【新規】

「母子保健機能（子育て世代包括支援センター）」と「児童福祉機能（子ども家庭総合支援拠点）」の一体的な運営により、妊娠期からの子育て世帯に対する包括的な相談支援体制の強化を図るため、子育て世代包括支援センターを廃止し、こども家庭センターを設置する。

(2) 妊娠期からの伴走型相談支援体制の充実

①1 か月児健診費用助成 [570 千円]【拡充】

1 か月児健康診査費用の助成額を引き上げることで子育て世帯の経済的支援を行うとともに、委託先の医療機関との連携や健康診査の結果等の活用などにより、効果的に伴走型相談支援を行う。

②産後ケア事業[986 千円]【拡充】

里帰りをしている母子について、産後ケアを必要とする場合は里帰り先でも事業の提供が受けられるよう助成を行い、関係市町村と連携を図りながら、母子の心身のケアや育児の支援を行う。

(3) 教育・保育環境の整備

①町内こども園・保育園の紙おむつ定額制サービスの利用促進 [690 千円]【拡充】

町内こども園・保育園で導入している「紙おむつ定額制サービス」の利用料の一部を町が負担することにより、サービスの利用率を高め、保護者の経済的負担及び保育現場の業務負担の軽減を図る。

10 建設住宅課

(1) 道路の改良と維持管理

①道路改良事業 [347, 658 千円]【継続】

町道の歩行者及び通行車両の安全確保、アクセスや道路ストック効果の向上を図る。

ゴリン橋架替工事をはじめ継続する通学路の安全対策等の道路改良工事、橋梁修繕工事等を実施する。

②道路維持管理事業 [73, 650 千円]【継続】

町道において、一般の交通に支障を及ぼさないよう、道路や道路施設、道路付属物についての維持修繕を行い、道路機能を良好に保つ。

今年度も継続して町道に張り出している支障木について、自治会や個人に対し伐採にかかる経費の一部を助成するとともに、道路や水路の修繕に必要な原材料の支給や機械の借り上げ料の助成等により、地域活動の促進を図る。

(2) 治水対策

①防災減災浸水被害防止対策事業 [90,000 千円] 【継続】

豪雨被害防止のため、対策工事を実施する。今年度は三保・鋤地区及び、公文地区の対策工事を行う。

②河川維持管理事業 [2,400 千円] 【継続】

準用河川、普通河川の維持修繕を行う。今年度は、土砂が堆積している立石地区の普通河川の河床掘削、上光好地区の水路改修工事を実施する。

(3) 除雪対策

①除雪対策事業 [36,747 千円] 【継続】

積雪時における安全で円滑な交通の確保や通学路における児童・生徒の安全確保を図る。また、持続可能な除雪体制を確保するため、除雪機械の運転手となる担い手を育成するための費用の一部を助成する。

(4) 住宅管理と一般管理費

①住宅管理事業 [35,687 千円] 【継続】

住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、住民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。

琴浦町町営住宅長寿命化計画に基づき、予防保全的な修繕等を計画し、建物の長寿命化を図る。また、耐用年数を迎える住宅等については、町営住宅としての用途廃止に向け、入居者と調整して解体や払い下げを計画していく。

住宅使用料の滞納者については、引き続き粘り強い納付指導や訴訟等を行っていく。

②一般管理費 [11,786 千円] 【拡充】

住宅の耐震化を促進するため、診断、設計、改修に対し経費の一部を助成するとともに、ブロック塀の撤去や改修についても一部助成を行う。また、アスベストの調査や施設のバリアフリー化についても経費の一部を助成する。

都市計画関係では、人口減少時代の進展を踏まえた持続可能なまちづくりを実現するため、医療・福祉・商業などの都市機能や居住機能の適正な誘導を図ることにより「くらしやすさ」の維持・向上を目指すため、令和7年度から8年度にかけ、立地適正化計画を策定する。

(5) 空き家対策

①空き家対策事業 [11,670 千円] 【継続】

危険空き家等の除却を促進させるため、除却に係る経費の一部を助成する。また、空き家の所有者に対し、今後の空き家に対する意向確認を行い、町が実施する事業への誘導や空き家の適正管理を呼びかける。

1.1 上下水道課

(1) 環境に配慮した公共施設の運営

①ZEB 化改修可能性調査 [11,187 千円] 【新規】

赤碕地域コミュニティーセンター(分庁舎)の大規模改修及びZEB化(省エネによって使うエネルギーを減らし、創エネによって使う分のエネルギーをつくることで、エネルギー消費量を

ゼロにすることを旨とした建物)に向け、建物の構造や設備を調査し、ZEB化の可能性を調査するもの。

②浄化センター太陽光発電設備整備 [0 千円] **【新規】**

浄化センター(東伯・赤碕)敷地内に太陽光発電設備を整備(PPA)し、脱炭素化推進による環境への配慮、電気代削減、災害時における電源確保を図る。

(2) 上水道の主な事業〈水道事業会計〉

①配水管布設替工事等 [312, 287 千円] **【継続】**

安全で安心して飲める水の安定供給を図るため、老朽化した水道施設の更新や、旧簡易水道地区の配水管を上水道配水管と接続するための配水管新設工事等を行う。

(3) 竹内地区配水池更新事業〈水道事業会計〉

①竹内地区配水池更新工事 [298, 851 千円] **【継続】**

安定した上水道の供給を図るため、老朽化した竹内配水池及び赤碕金屋配水池の機能を統合し、移転新設を行う。

(4) 下水道の主な事業〈下水道事業会計〉

①下水道設備等更新 [314, 965 千円] **【継続】**

生活環境の向上と公共水域の水質改善を図るため、下水道施設の整備を行う。

1.2 教育総務課

(1) 「琴浦町のふるさと教育」の充実

①琴浦 My スター☆推進事業 [1, 101 千円] **【拡充】**

各地域の実態にあったふるさと教育について地域の方とともに検討し、それぞれの学校独自で創意工夫のある学習に取り組む。

新聞を活用した学習用ソフトを導入し、情報収集や情報発信を通して地域学習を深める。 **【新規】**

②台湾との中学生交流事業 [2, 440 千円] **【拡充】**

台湾台中市の日南中学校と東伯中学校、赤碕中学校との学校間交流を進める。

町内の中学生 12 名を夏休み中に派遣する。

(2) 多様なニーズに応える学びのセーフティネット

①少人数学級の実現 [12, 000 千円] **【拡充】**

県基準により小学校 1 学級の児童数を 30 人以下、中学校は 35 人以下とする。

対象学級：赤碕小学校 5 年生、6 年生、浦安小学校 3 年生、4 年生、5 年生

東伯中学校 2 年生

②多様な教育ニーズに応じた支援体制の充実 **【拡充】**

特別支援教育や不登校の未然防止など多様なニーズにきめ細やかに対応するため、学習支援員や教育相談員、中学校部活動指導員等、各学校に必要な人員を配置する。

②学校給食費保護者負担の軽減 [15, 505 千円] **【拡充】**

給食用食材の購入費について、食料品等の物価高騰のため1食単価を増額する。
ただし、保護者負担額は据え置きとし、増額分を町が負担する。

(3) 学校教育環境の整備

①第2期 GIGA スクール構想 [90,480 千円] 【新規】

一人一台タブレット端末を鳥取県共同調達により更新する。
近隣自治体の状況等を踏まえて学習支援ソフトを導入する。
通信ネットワーク機器の更新を行う。
中学校区ごとに ICT 支援員を配置し、教育 DX を進める。

1.3 社会教育課

(1) 生涯にわたる学びの推進

①生涯学習センターの施設整備

2階談話コーナーを、本を通じた親子のふれあいや住民の居場所として整備するとともに、
3階執務室の一部を別室へ移転し、職場環境の改善を図る。(政策コンテスト成果)

・2階談話コーナーの整備 [2,286 千円] 【新規】

・3階執務室の一部移転 [1,699 千円] 【新規】

その他必要な修繕を行い、利用環境の改善を図る。

・駐車場防犯灯修繕、和室畳表替え、避難用階段修繕等 [2,723 千円] 【新規】

②住民ニーズに応じた読書活動を支援する図書館サービスの充実 [18,814 千円]

小中学校やこども園と連携した子どもの読書活動推進と、読書に困難のある人を取り残さないサービスの提供 (サピエ図書、大活字本等)

(2) 地区それぞれの社会教育や地域づくりの推進

①地区ごとの社会教育と地域づくり活動の推進 【継続】

公民館による「学び、つながる」社会教育活動の更なる充実を進めるとともに、地区ごとの実情に応じた地域づくりの基盤をつくる。

・9地区公民館の施設管理と、公民館活動 [25,820 千円]

・地区公民館の移転

改修を終えた新施設への公民館の移転オープン (安田地区、成美地区)

(3) スポーツ振興と環境整備

①東伯総合公園サッカー場の人工芝改修 [357,810 千円] 【継続】

多目的に通年利用できる施設とするため、人工芝サッカー場への改修を行う。令和7年度は人工芝への張替を実施。

②若年層の体力づくりと運動習慣の定着 [13,255 千円] 【継続】

トレーニングルームやトレーナー等の活用、スポーツ協会や少年団の活動等により子どもや働き盛り世代の運動習慣の定着を図る。

(4) 文化芸術振興と文化財の保存・活用

①音楽の魅力発見事業 [411 千円] 【継続】

鳥取県文化振興財団とのパートナー協定を活かし、町民の文化芸術鑑賞機会の継続的な提供を行う。

②国特別史跡齋尾廃寺跡発掘調査事業 [2,030 千円] 【継続】

山陰地方唯一の特別史跡「齋尾廃寺跡」の今後の積極的な活用方針作成のため、発掘調査を継続して行う。

1.4 人権・同和教育課

(1) 町人権施策基本方針に基づく事業展開

①人権啓発活動地方委託事業（法務省委託）12月上旬予定 [261 千円] 【継続】

人権施策基本方針に基づく分野別の施策を推進するため、「ことうら人権まなびの集い」を開催する。

〈実践発表〉小・中学生の人権学習発表

〈啓発活動〉人権啓発パネル展示等

〈講演会〉人権講演会

②人権・同和教育部落懇談会の開催 [352 千円] 【継続】

地域における人権意識の高揚を図り、あらゆる差別の解消と人権尊重のまちづくりを町民と町が協働して推進する。

・各部落単位で実施

・開催時期：10月～12月（事前説明会を9月下旬から各地区ごとに実施）

・テーマ：「心のバイアス（先入観・偏見）を見直す」（案）

自分にとって「当たり前」の考えや言動が、時に相手を傷つけたり、差別につながることを知り、お互いを認め合う人間関係や地域づくりについて話し合いを行う。

③町人権・同和教育推進協議会による人権啓発事業の推進 [450 千円] 【継続】

あらゆる人権問題・課題の正しい理解と認識を広げ、町民及び関係者一人ひとりの参加による、人権が尊重され誰もが安全に安心して暮らせる住みよい琴浦町の実現を図る。

・県内外から有識者を招聘し、町民及び関係者を対象とした人権研修を行う。

第4 当初予算の分析

1 一般会計・特別会計当初予算額

(単位：千円、%)

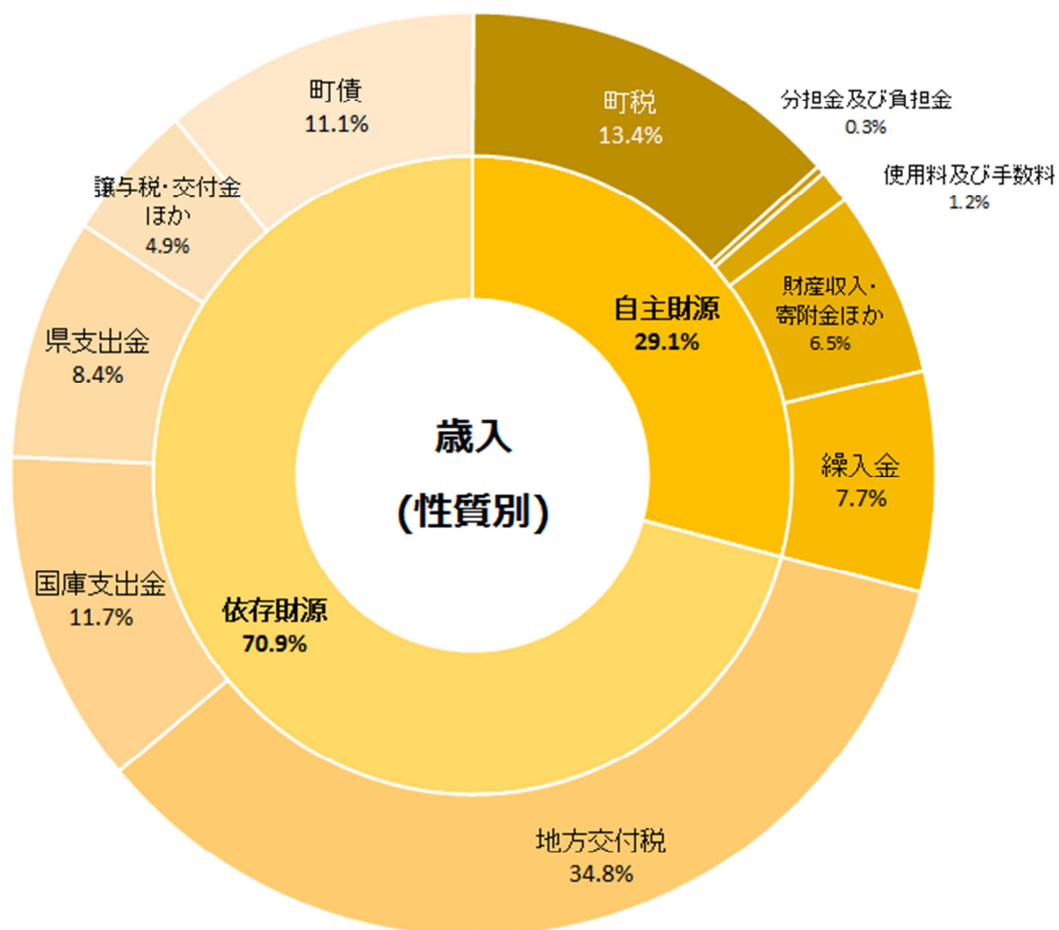
会 計 名	令和7年度	令和6年度	比較増減	増減率	
一般会計	13,164,000	12,526,000	638,000	5.1	
国民健康保険特別会計	1,834,613	1,995,446	△ 160,833	△ 8.1	
介護保険特別会計	2,252,809	2,206,025	46,784	2.1	
後期高齢者医療特別会計	317,829	317,585	244	0.1	
船上山発電所管理特別会計	26,679	26,591	88	0.3	
八橋財産区特別会計	28	28	0	0.0	
浦安財産区特別会計	26	26	0	0.0	
下郷財産区特別会計	6	6	0	0.0	
上郷財産区特別会計	6	6	0	0.0	
古布庄財産区特別会計	6	6	0	0.0	
赤碓財産区特別会計	17,801	17,938	△ 137	△ 0.8	
成美財産区特別会計	13,992	14,147	△ 155	△ 1.1	
安田財産区特別会計	9,177	9,629	△ 452	△ 4.7	
以西財産区特別会計	67,975	68,723	△ 748	△ 1.1	
簡易水道事業特別会計	0	27,091	△ 27,091	△ 100.0	
水道事業会計	収益的支出	338,434	294,064	44,370	15.1
	資本的支出	791,840	357,068	434,772	121.8
下水道事業会計	収益的支出	886,764	899,728	△ 12,964	△ 1.4
	資本的支出	867,948	860,524	7,424	0.9
合 計	20,589,933	19,620,631	969,302	4.9	

2 一般会計当初予算（歳入）

（単位：千円、％）

区 分	令和7年度		令和6年度		比較増減	増減率	
	予算額	構成比	予算額	構成比			
自主財源	町税	1,762,584	13.4	1,641,842	13.1	120,742	7.4
	分担金及び負担金	38,016	0.3	44,386	0.4	△ 6,370	△ 14.4
	使用料及び手数料	156,037	1.2	154,832	1.2	1,205	0.8
	財産収入	24,967	0.2	21,783	0.2	3,184	14.6
	寄附金	407,811	3.1	353,511	2.8	54,300	15.4
	繰入金	1,018,673	7.7	834,731	6.7	183,942	22.0
	繰越金	100,000	0.7	60,000	0.5	40,000	66.7
	諸収入	324,514	2.5	252,911	2.0	71,603	28.3
	小 計	3,832,602	29.1	3,363,996	26.9	468,606	13.9
依存財源	地方譲与税	120,556	0.9	118,006	0.9	2,550	2.2
	地方消費税交付金	429,778	3.3	402,644	3.2	27,134	6.7
	地方特例交付金	11,259	0.1	76,412	0.6	△ 65,153	△ 85.3
	地方交付税	4,580,000	34.8	4,440,000	35.4	140,000	3.2
	国庫支出金	1,544,285	11.7	1,631,632	13.0	△ 87,347	△ 5.4
	県支出金	1,109,304	8.4	1,026,687	8.2	82,617	8.0
	町債	1,465,300	11.1	1,410,300	11.3	55,000	3.9
	その他	70,916	0.6	56,323	0.4	14,593	25.9
小 計	9,331,398	70.9	9,162,004	73.1	169,394	1.8	
合 計	13,164,000	100.0	12,526,000	100.0	638,000	5.1	

※計数は四捨五入等によって端数等において合計は一致しないものがある。

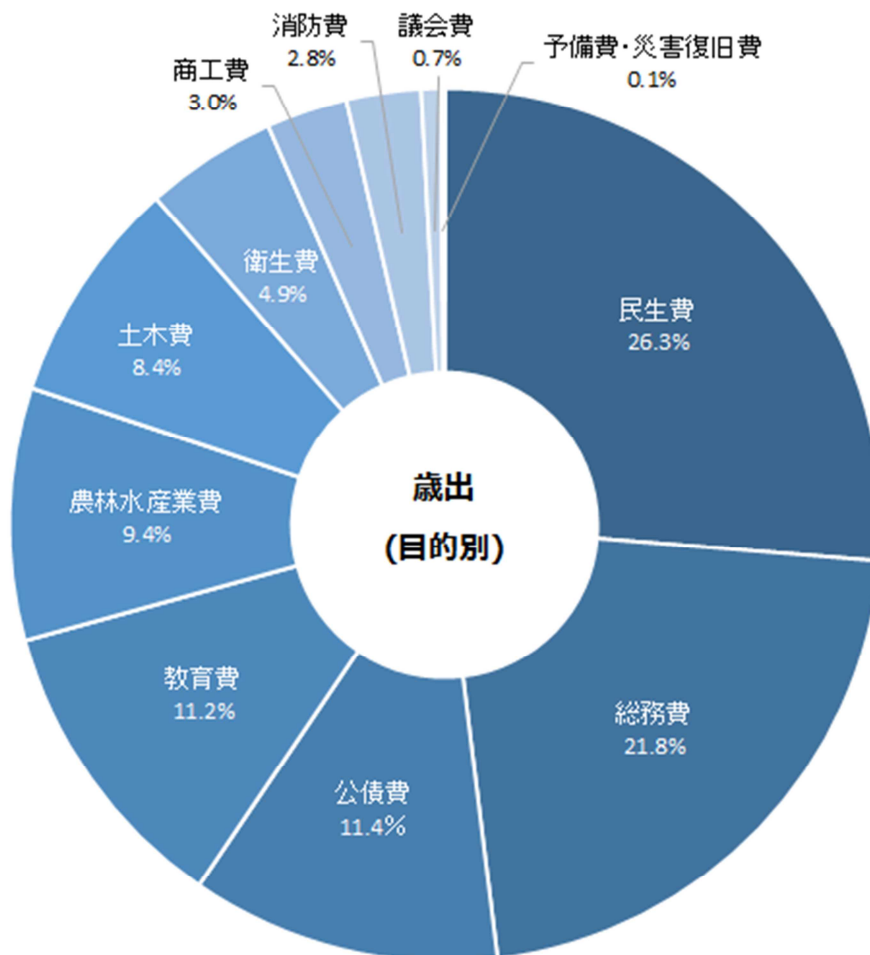


3 一般会計当初予算（歳出：目的別）

（単位：千円、％）

区 分	令和7年度		令和6年度		比較増減	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議 会 費	96,553	0.7	108,311	0.9	△ 11,758	△ 10.9
総 務 費	2,870,907	21.8	2,474,167	19.8	396,740	16.0
民 生 費	3,464,100	26.3	3,400,909	27.2	63,191	1.9
衛 生 費	641,780	4.9	561,416	4.5	80,364	14.3
農 林 水 産 業 費	1,233,523	9.4	977,426	7.8	256,097	26.2
商 工 費	392,717	3.0	187,974	1.5	204,743	108.9
土 木 費	1,101,430	8.4	1,261,823	10.1	△ 160,393	△ 12.7
消 防 費	363,512	2.8	329,838	2.6	33,674	10.2
教 育 費	1,471,686	11.2	1,778,271	14.2	△ 306,585	△ 17.2
災 害 復 旧 費	1,045	0.0	634	0.0	411	64.8
公 債 費	1,506,867	11.4	1,425,880	11.4	80,987	5.7
予 備 費	19,880	0.1	19,351	0.1	0	0.0
合 計	13,164,000	100.0	12,526,000	100.0	638,000	5.1

※計数は四捨五入等によって端数等において合計は一致しないものがある。



4 一般会計当初予算（歳出：性質別）

（単位：千円、％）

区分	令和7年度		令和6年度		比較増減	増減率	
	予算額	構成比	予算額	構成比			
義務的経費	人件費	2,411,517	18.3	2,284,015	18.2	127,502	5.6
	扶助費	1,699,399	12.9	1,882,345	15.0	△ 182,946	△ 9.7
	公債費	1,506,867	11.5	1,425,880	11.4	80,987	5.7
	小計	5,617,783	42.7	5,592,240	44.6	25,543	0.5
投資的経費	普通建設事業費	1,758,037	13.4	1,708,915	13.6	49,122	2.9
	災害復旧費	1,045	0.0	634	0.0	411	64.8
	小計	1,759,082	13.4	1,709,549	13.7	49,533	2.9
消費的経費	物件費	2,229,286	16.9	1,948,356	15.6	280,930	14.4
	維持補修費	104,648	0.8	69,328	0.6	35,320	50.9
	補助費等	1,355,080	10.3	1,361,006	10.9	△ 5,926	△ 0.4
	小計	3,689,014	28.0	3,378,690	27.0	310,324	9.2
その他の経費	積立金	445,634	3.4	396,523	3.2	49,111	12.4
	貸付金	223,180	1.7	13,180	0.1	210,000	1,593.3
	繰出金	1,409,427	10.7	1,416,467	11.3	△ 7,040	△ 0.5
	小計	2,078,241	15.8	1,826,170	14.6	252,071	13.8
予備費	19,880	0.1	19,351	0.2	529	2.7	
合計	13,164,000	100.0	12,526,000	100.0	638,000	5.1	

※計数は四捨五入等によって端数等において合計は一致しないものがある。



5 特別会計等の予算の特徴

(1) 国民健康保険特別会計

町が行う保険給付に必要な費用は、全額県からの交付金で賄う。県への納付金については、市町村ごとの医療費水準の違いを反映しない「納付金ベースの統一」を、令和7年度から段階的に行う県方針となったため、新たな算定結果に基づき納付金を予算化する。

また、国保特定健診の受診率を向上させるため、受診者の対象年齢（41・46・51・56・61・66・71歳）の自己負担金を無償化し、連続受診、習慣化を促進する。

（人間ドック助成対象年齢の翌年に対象年齢を設定）※5年間限定実施

(2) 介護保険特別会計

介護を要する高齢者が増加傾向にある中、必要な介護サービスを受けることができるよう、令和6年度の給付実績見込みを基に予算を計上する。認知機能の維持向上と運動機能の向上を包括的に提供するため、介護予防教室「げんきもん」を、介護予防教室「はればれ」・「いきがい」に統合し、それぞれの教室に運動の専門職による指導メニューを取り入れ介護予防の推進を図る。

(3) 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療広域連合が賦課した保険料を町が徴収し、徴収した保険料を負担金として後期高齢者医療広域連合へ納付する。

(4) 船上山発電所管理特別会計

船上山発電所は、平成26年12月から船上山ダムのかんがい用水及び河川放流水を利用して発電を行っている。

年間の発電可能量は、過去の実績に基づき542MWh（メガワットアワー）を見込んでおり、売電価格は固定価格買取制度を活用するため、20年間1kWh（キロワットアワー）当たり税抜き34円で固定され、全量を売電して発電所管理の財源とするとともに、土地改良施設等の維持管理費の軽減や自然環境の保全に寄与する。

(5) 水道事業会計

水道事業の経営基盤の安定を図り、安心・安全な水を安定的に供給するため、施設の整備及び適切な維持管理を行う。

(6) 下水道事業会計

下水道事業の経営基盤の安定を図り、生活環境の向上と公共水域の水質改善を図るため、施設の整備及び適切な維持管理を行う。

6 地方債残高及び基金残高

(1) 地方債残高

区 分	令和5年度末 現在高	令和6年度末 現在高見込額	当該年度中増減見込み		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
1 普通債	千円 6,460,780	千円 7,400,990	千円 2,343,600	千円 1,098,569	千円 8,646,021
(1) 総務	2,151,352	2,043,896	357,000	253,280	2,147,616
(2) 民生	424,297	682,687	569,000	132,449	1,119,238
(3) 農林	235,896	391,510	270,900	29,005	633,405
(4) 土木	1,579,788	1,739,597	172,000	252,996	1,658,601
(5) 住宅	147,004	94,554	0	37,110	57,444
(6) 消防	275,712	227,939	36,900	50,896	213,943
(7) 教育	1,174,851	1,789,362	680,400	274,460	2,195,302
(8) 商工	276,259	258,723	232,400	27,473	463,650
(9) その他	195,621	172,722	25,000	40,900	156,822
2 災害復旧債	79,805	63,719	1,100	9,823	54,996
(1) 農林	20,825	14,437	1,100	3,384	12,153
(2) 土木	58,980	49,282	0	6,439	42,843
(3) その他 災害復旧	0	0	0	0	0
3 その他	2,976,710	2,650,741	0	310,163	2,340,578
合計	9,517,295	10,115,450	2,344,700	1,418,555	11,041,595

(2) 基金残高

(単位:千円)

区 分	令和5年度末 現在高	令和6年度末 現在高見込額	当該年度中増減見込み		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 積立見込額	当該年度中 取崩見込額	
1 財政調整基金	千円 979,324	千円 1,120,608	千円 10,750	千円 477,000	千円 654,358
2 減債基金	317,909	352,910	1	0	352,911
3 その他の特定目的基金	2,309,904	2,154,855	434,883	522,937	2,066,801
(1) 公共施設建設基金	755,713	735,299	1	2,000	733,300
(2) 地域振興基金	886,495	886,496	1	0	886,497
(3) ふるさと未来夢基金	177,214	54,534	400,001	348,131	106,404
(4) コーポラスことうら基金	194,585	198,135	7,476	0	205,611
(5) 光ファイバーネットワーク施設基金	49,568	53,207	3,639	0	56,846
(6) その他	246,329	227,184	23,765	172,806	78,143
合 計	3,607,137	3,628,373	445,634	999,937	3,074,070